

Minim Invas Neurosurg, 51	Tentorial incision in a lateral-medial direction with minimal retraction of the temporal lobe in the subtemporal transtentorial approach	Hayashi N	脳神経外科
Minim Invas Neurosurg, 51	Neuroendoscopic removal of intraventricular hemorrhage combined with hydrocephalus	Hamada H	脳神経外科
脳卒中の外科	高位頸動脈狭窄病変に対する頸動脈血栓内膜剝離術の問題点と手術手技	林 央周	脳神経外科
機能的脳神経外科	パーキンソン病に対する両側視床下核刺激療法による認知機能および精神機能の変化の検討	旭 雄士	救急部
A case report. J Orthop Sci 13	Fatal prognosis of an atypical meningioma in the cervical spine	Kawaguchi Y	整形外科
J Bone Joint Surg Am 90	Characteristics of ossified lesions in the upper cervical spine associated with ossification of the posterior longitudinal ligament of t	Kawaguchi Y	整形外科
Clin Orthop Relat Res.466(4)	Joint gap changes with patellar tendon strain and patellar position during TKA	Gejo R	整形外科
Chemico-Biological Interactions 17	Molecular mechanism of apoptosis and gene expressions in human lymphoma U937 cells treated with anisomycin	Hori T	整形外科
中部整災誌51	Low-grade fibromyxoid sarcomaの治療経緯	金森昌彦	整形外科
Hip joint, 34	関節リウマチに対するセメントレス人工股関節置換術の長期成績	松下 功	整形外科
臨床リウマチ, 20	生物学的製剤による関節破壊抑制効果-荷重関節に対する効果と限界-	松下 功	整形外科
日手会誌 24(5)	指伸筋腱損傷に対する長橈側手根伸筋腱移行	長田龍介	整形外科
中部整災誌, 51	上位頸椎病変に対し後方固定術を行った関節リウマチ症例の成績	川口善治	整形外科
中部整災誌 50	骨腫瘍切除後のハイドキシアパタイト充填術の治療成績	安田剛敏	整形外科
中部整災誌, 51	40歳代以下の頸椎症性脊髄症に関わる要因と頸椎椎弓形成術の成績についての検討	関 庄二	整形外科
関節外科	腰椎椎間板ヘルニアの発症メカニズム	関 庄二	整形外科
脊髄機能診断学, vol 30, No1	Br-MSBPによる術中モニタリングのfalse positiveの検討	阿部由美子	整形外科
整形外科, 59	ステム付きコンポーネントを使用した人工膝関節再置換術の治療成績	渡邊裕規	整形外科
中部整災誌, 51	特発性大腿骨頭壊死症に対する自家多血小板血漿を移植担体とした自家細胞移植	伊藤芳章	整形外科
日本脊髄障害医学会雑誌, 21(1)	RA軸椎下病変に伴う頸髄症に対する片開き式頸椎椎弓形成術の成績	鈴木賀代	整形外科
J Reprod Immunol, 77	The balance between cytotoxic NK cells and regulatory NK cells in human pregnancy	Saito S	産科婦人科
Am J Pathol, 173	Granulysin produced by uterine natural killer cell induces apoptosis of extravillous trophoblast in spontaneous abortion	Nakashima A	産科婦人科
日本医師会雑誌, 137	生殖医療の現状と問題 不育症の原因と治療	齋藤 滋	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌, 60	D.産科疾患の診断・治療・管理. 8. 合併症妊娠の管理と治療	齋藤 滋	産科婦人科
産婦人科の実際, 57(1)	生殖医療 日本生殖免疫学会	齋藤 滋	産科婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌, 44	シンポジウム2「早産-予防・出生児の管理・手術の限界」座長まとめ	齋藤 滋	産科婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌, 44	シンポジウム2「早産-予防・出生児の管理・手術の限界」日本における早産の実態と予防対策	齋藤 滋	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌, 60	甲状腺疾患合併妊娠	塩崎有宏	周産母子センター
日本産科婦人科学会雑誌, 61	自己免疫疾患・膠原病合併妊娠	塩崎有宏	周産母子センター
産婦人科漢方研究のあゆみ 25	更年期障害例に対する東洋医学に基づく個の医療の創生-プロテオミクス解析による治療効果の予測-	柳楽清文	産科婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌, 44	羊水中チオレドキシシン, IL-6, IL-8からみたFIRS	米田 哲	周産母子センター
Exp Brain Res 187	Evaluation of the vestibular evoked myogenic potential during parabolic flight in humans	Shojaku H	耳鼻咽喉科
小児内科, 40(5)	小児良性発作性めまい	浅井正嗣	耳鼻咽喉科
Equilibrium Res., 67	注視眼振検査を指標とした末梢前庭障害の病状把握と急性期治療の検討	伏木宏彰	耳鼻咽喉科
Cancer Sci., 99(3)	Chemokine receptor CXCR4 expression and prognosis in patients with metastatic prostate cancer	Akashi T	泌尿器科
J. Trad. Med., 25(1)	Effects of the herbal medicine hochuekkito on semen parameters and seminal plasma cytokine levels (TNF- α , IL-6, RANTES) in idiopathic mal	Akashi T	泌尿器科
Comparison among Levovist, YM454,	Effects of microbubbles on ultrasound-mediated gene transfer in human prostate cancer PC3 cells	Watanabe A	泌尿器科
泌尿器外科, 21	腎盂尿管癌の予後に関わる因子の検討. 泌尿器外科, 21	森井章裕	泌尿器科
泌尿器外科, 21	膀胱内異物の2例	今村朋理	泌尿器科
泌尿紀要, 54	残尿測定における携帯型3次元超音波断層装置 (BV16100) の有用性-経腹的超音波断層法との比較検討	渡部明彦	泌尿器科
腎臓予防医誌, 16	当科における経直腸前立腺生検の検討	森井章裕	泌尿器科
泌尿紀要54	前立腺疾患における蓄尿障害に対する牛車腎丸の効果 -漢方治療の基礎研究と今後の方向性について-	藤内靖喜	泌尿器科
泌尿器外科, 21	再燃前立腺癌における低用量デキサメサゾン療法の治療効果	小宮頭	泌尿器科

泌尿器外科, 21	再燃前立腺癌に対するタキサン系抗癌剤, リン酸エストラムスチン併用療法の検討	森井重裕	泌尿器科
日本口腔腫瘍学会雑誌, 20	口底癌の深部進展様式に関する予備的研究: 特有の進展様式はあるのか?	野口 誠	歯科口腔外科
富山大学医学会誌, 19	病期期間が10年以上の顔面疼痛が治療により治癒・軽快した2症例	今村知代	歯科口腔外科
第26回富山救急医療研究会	歯科・口腔外科のためのDCLS (Dental Crisis Life Support) コースの開発	今村知代	歯科口腔外科
本公衆衛生雑誌, 55	歯列・咬合異常が高校生の心身の健康状態に及ぼす影響	井上さやか	歯科口腔外科
J Orthop Sci 13	Changes of the soluble fibrin monomer complex level in the perioperative period of hip replacement surgery	Misaki T	第一外科
臨床病理	医学生に対する卒前生化学検査実習の課題と解決, 検査測定原理を効果的に実習できるツールへのPOCT対応型小型自動分析器の改造とその学習効果	原田健右	検査部
J. Trad. Med., 25	Biomarkers of endothelial dysfunction are elevated in patients with rheumatoid arthritis with oketsu (blood stasis)	Hikiami H	和漢診療科
Kampo Med., 59	Effect of keishibukuryogan on silent brain infarction over 3 years	Goto H	和漢診療科
Biol. Med., 233	Evidence-based efficacy of Kampo formulas in a model of non alcoholic fatty liver. Exp	Fujimoto M	和漢診療科
Am. J. Chin. Med., 36	ophInhibitory effect of TNF-alpha produced by macrages stimulated with Grifola frondosa Extract (ME) on the growth of influenza A/Aichi/	Obi N	和漢診療科
Cerebrovascular Diseases, 25 (supp)	Easy and Accurate New Scale for Evaluating Consciousness Level of Patients with Stroke: The Emergency Coma Scale	Takahashi C	脳神経外科
機能的脳神経外科, 47	パーキンソン病に対する両側視床下核刺激療法による認知機能および精神機能の変化の検討	旭 雄士	救急部
富山大学医学会誌, 19	病期期間が10年以上の顔面疼痛が治療により治癒・軽快した2症例	今村知代	歯科口腔外科
創ISLSコースの運営と現状報告 -コー	創ISLSコースの運営と現状報告 -コース内のEmergency Coma Scaleの位置づけも含め	高橋千晶	脳神経外科
第26回富山救急医療研究会	歯科・口腔外科のためのDCLS (Dental Crisis Life Support) コースの開発	今村知代	歯科口腔外科
富山大学医学会誌, 19	医学教育の一環としての化学災害訓練の試み	峯 隼人	卒後臨床研修センター
J Orthop Sci 13(5)	Changes of the soluble fibrin monomer complex level in the perioperative period of hip replacement surgery	Misaki, T	第一外科
臨床病理 56(9)	医学生に対する卒前生化学検査実習の課題と解決, 検査測定原理を効果的に実習できるツールへのPOCT対応型小型自動分析器の改造とその学習効果	原田健右	検査部
Cerebrovascular Diseases, 25 (supp)	Easy and Accurate New Scale for Evaluating Consciousness Level of Patients with Stroke: The Emergency Coma Scale	TakahashiC	脳神経外科
機能的脳神経外科, 47	パーキンソン病に対する両側視床下核刺激療法による認知機能および精神機能の変化の検討	旭 雄士	救急部
Neurosurg Emerg, 13	創ISLSコースの運営と現状報告 -コース内のEmergency Coma Scaleの位置づけも含め	高橋千晶	脳神経外科
第26回富山救急医療研究会	歯科・口腔外科のためのDCLS (Dental Crisis Life Support) コースの開発	今村知代	歯科口腔外科
富山大学医学会誌, 19	医学教育の一環としての化学災害訓練の試み	峯 隼人	卒後臨床研修センター
検査と技術 36	輸血検査自動機器の精度管理	西野主真	輸血・細胞治療部
Aliment. Pharmacol. Ther., 28	The modified glucose clearance test: a novel non-invasive method for differentiating non-erosive reflux disease and erosive oesophagiti	Fujinami H	第三内科
Scand. J. Gastroenterol., 30	Diversity of mucosa-associated microbiota in active and inactive ulcerative colitis	Nishikawa J	第三内科
Hepatology, 47	Metron factor-1 prevents liver injury without promoting tumor growth and metastasis	Takahara T	第三内科
herapeutic Res., 29	逆流性食道炎と非びらん性胃食道逆流症の病態におけるグルコースクリアランステストの有用性	藤浪 斗	第三内科
J Reprod Immunol 77	The balance between cytotoxic NK cells and regulatory NK cells in human pregnancy	Saito S	産科婦人科
Am J Pathol, 173	Granulysin produced by uterine natural killer cell induces apoptosis of extravillous trophoblast in spontaneous abortion	Nakashima A	産科婦人科
日本産科婦人科学会雑誌 60	甲状腺疾患合併妊娠	塩崎有宏	周産母子センター
日本産科婦人科学会雑誌 60	自己免疫疾患・膠原病合併妊娠	塩崎有宏	周産母子センター
日本周産期・新生児医学会雑誌44	羊水中チオレドキシシン, IL-6, IL-8からみたFIRS	米田 哲	周産母子センター
Eur. J. Neurol., 15	Differential diagnosis of cerebral infarction using an algorithm combining atrial fibrillation and D-dimer level	Dougu N	神経内科
Subanalysis of the JELIS Trial. St	Reduction in the Recurrence of Stroke by Eicosapentaenoic Acid for Hypercholesterolemic Patients	Tanaka K	神経内科
Circ. J., 73	Novel LAMP-2 mutation in a family with danon disease presenting with hypertrophic cardiomyopathy	Dougu N	神経内科
富山県臨床核医学研究会記録集, 14	半球性血流低下を伴う内頸動脈病変における局所脳血流量と神経細胞密度の関係	田口芳治	神経内科
日本内科学会雑誌, 97	Letters to the Editor	高嶋修太郎	神経内科

計 121

(注)

- 1 当該医療機関に所属する医師等が、掲載に当たって内容審査を行っている雑誌に研究成果を原著論文として申請の前年度に発表したもののうち、高度の医療技術の開発および評価に資するものと判断される主なものを記入すること(当該医療機関に所属する医師等が主たる研究者であるものに限る)。
- 2 「発表者氏名」欄は、1つの論文発表について発表者が複数いる場合は、主たる発表者の氏名を記入すること。

(様式第12)

診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の管理方法

管理責任者氏名	病院長 遠藤 俊郎
管理担当者氏名	経営企画情報部長 中川 肇 放射線部長 瀬戸 光 薬剤部長 足立 伊佐雄 看護部長 山口 千鶴子 総務企画グループ長 佐藤 忠弘 医療サービスグループ長 奥田 豊子

		保管場所	分類方法
診療に関する諸記録 病院日誌、各科診療日誌、処方せん、手術記録、看護記録、検査所見記録、エックス線写真、紹介状、退院した患者に係る入院期間中の診療経過の要約及び入院診療計画書		医療サービスグループ、薬剤部、看護部及び放射線部	カルテ等（電子カルテを含む。）の病歴資料は、1患者1ファイル方式による永久一元番号で分類し、外来カルテは最終受診日から8年以上、入院カルテは退院日から10年以上の保存を原則としている。 また、エックス線写真は、1患者1ファイル方式で、最終使用日から8年間の保存を原則としている。 これらは、コンピュータによる集中管理を行っている。
病院の管理及び運営に関する諸記録	従業者数を明らかにする帳簿	総務企画グループ人事チーム	/
	高度の医療の提供の実績	医療サービスグループ	
	高度の医療技術の開発及び評価の実績	総務企画グループ 病院運営企画チーム	
	高度の医療の研修の実績	総務企画グループ 病院運営企画チーム	
	閲覧実績	総務企画グループ 病院運営企画チーム	
	紹介患者に対する医療提供の実績	医療サービスグループ	
	入院患者数、外来患者及び調剤の数を明らかにする帳簿	医療サービスグループ及び薬剤部	
確規保則の第9条の23及び第	専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	/
	専任の院内感染対策を行う者の配置状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	
	医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	
	当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	

	1 条の 1 1 各号 に掲 げる 体制	医療に係る安全管理のための指針の整備状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	/
		医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
			保管場所	分類方法
病院の管理及び運営に関する諸記録	規 則 第 1 条の 1 1 各号 に掲 げる 体制 確保 の 状 況	院内感染のための指針の策定状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	/
		院内感染対策のための委員会の開催状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	
		医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	総務企画グループ 医療安全管理支援 チーム	

		従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	
	規則第1条の11各号に掲げる体制確保の状況	医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	
		医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	総務企画グループ 医療安全管理支援チーム	

(注) 「診療に関する諸記録」欄には、個々の記録について記入する必要はなく、全体としての管理方法の概略を記入すること。

(様式第 13)

病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び紹介患者に対する医療提供の実績

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法

閲覧責任者氏名	総務企画グループ長 佐藤 忠弘
閲覧担当者氏名	総務企画グループ 病院運営企画チーム 波多野 貴大
閲覧の求めに応じる場所	総務企画グループ 病院運営企画チーム

○病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧の実績

前年度の総閲覧件数	延	0件
閲覧者別	医師	延 0件
	歯科医師	延 0件
	国	延 0件
	地方公共団体	延 0件

○紹介患者に対する医療提供の実績

紹介率	70.2%	算定期間	平成20年4月1日～平成21年3月31日
算出根拠	A: 紹介患者の数		7,892人
	B: 他の病院又は診療所に紹介した患者の数		4,327人
	C: 救急用自動車によって搬入された患者の数		1,086人
	D: 初診の患者の数		14,628人

- (注) 1 「紹介率」欄は、A、B、Cの和をBとDの和で除した数に100を乗じて小数点以下第1位まで記入すること。
2 A、B、C、Dは、それぞれの延数を記入すること。

(様式第 13-2)

規則第 9 条の 2 3 及び第 1 条の 1 1 各号に掲げる体制の確保状況

① 専任の医療に係る安全管理を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
② 専任の院内感染対策を行う者の配置状況	有 (1名) ・ 無
③ 医療に係る安全管理を行う部門の設置状況	有 ・ 無
・ 所属職員： 専任 (2) 名 兼任 (14) 名 ・ 活動の主な内容： 1. インシデントの収集・調査・分析、発生原因の究明及び防止対策に関すること。 2. 医療安全管理に係る病院内の巡視・点検・評価に関すること。 3. 医療安全管理に係る業務改善の提言・指導に関すること。 4. 医療安全管理に係る教育・研修・啓発に関すること。 5. 医療安全管理マニュアルに関すること。 6. その他の医療の安全管理に関すること。	
④ 当該病院内に患者からの安全管理に係る相談に適切に応じる体制の確保状況	有 ・ 無
⑤ 医療に係る安全管理のための指針の整備状況	有 ・ 無
・ 指針の主な内容： 1. 病院における安全管理に関する基本的考え方 2. 安全管理委員会その他の組織に関する基本事項 3. 医療に係る安全管理のための従業員に対する研修に関する基本方針 4. 事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策に関する基本方針 5. 医療事故等発生時の対応に関する基本方針 6. 医療従事者と患者様との間の情報の共有に関する基本方針 7. 患者様からの相談への対応に関する基本方針 8. その他医療安全の推進のための必要な基本方針	
⑥ 医療に係る安全管理のための委員会の開催状況	年 1 2 回
・ 活動の主な内容： 1. 医療安全管理方針の策定及び推進に関すること。 2. インシデントの報告に関すること。 3. 医療安全管理の教育及び研修に関すること。 4. 医療安全管理対策の検討及び医療安全管理マニュアル作成に関すること。 5. 医療の質向上への取組みに関すること。 6. 重大なインシデントに係る調査及び対策に関すること。 7. 医療事故対応の意思決定・報告・広報に関すること。 8. その他医療安全管理に関すること。	
⑦ 医療に係る安全管理のための職員研修の実施状況	年 2 7 回
・ 研修の主な内容： 春季・秋季医療安全管理等研修会、インシデント事例検討会、リスクマネージャー会議、医療安全推進のための講演会、医薬品・医療機器安全使用のための研修会	
⑧ 医療機関内における事故報告等の医療に係る安全の確保を目的とした改善のための方策の状況	
・ 医療機関内における事故報告等の整備 (有) 無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： ・ 医療安全管理室の専任スタッフが、インシデント報告書を毎日チェックし、3b 以上の報告書など重要事例に関して GRM が事前に検証し、医療安全管理室長及び医療安全管理室ミーティングに報告し、同室長が特別事例調査会を開催し事実経過把握と事故調査委員会開催の是非を検討のうえ病院長に報告。 ・ 医療安全管理室ミーティングでは、インシデント報告のうち院内全体に関わる内容を中心に、体系的な問題の有無を検討し、改善策を医療安全管理委員会の承認を経て、全部署に周知する。 ・ 各部署においては、リスクマネージャーが中心となって、発生の背景や内容、予防対策について部署全体でカンファレンスを行う。(ローカルルールの作成及び検討) ・ リスクマネージャー会議と事例検討会において、当該期間に発生した事例のうち 2 事例を選択のうえ発表し、質疑応答形式でディスカッションを行う。	

医薬品に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医薬品の使用に係る安全な管理のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医薬品の安全使用のための研修の実施状況	年 2 回
<p>研修の主な内容：</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 第5次医療法の改正について ・ 医薬品の業務手続書について ・ 医薬品安全使用について ・ 消毒薬及び抗菌薬について 	
③ 医薬品の安全使用のための業務に関する手順書の作成及び当該手順書に基づく業務の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 手順書の作成 (有・無) ・ 業務の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 医薬品の採用・購入に関する事項 2. 医薬品の管理に関する事項 (麻薬等の管理方法等) 3. 患者の持参薬歴情報の収集方法、処方箋の記載方法 4. 患者に対する与薬や服薬指導に関する事項 5. 医薬品の安全使用に係る情報の取扱いに関する事項 6. 他施設 (病院等、薬局等) との連携に関する事項 	
④ 医薬品の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医薬品の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 医薬品に係る情報の収集の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <p>メーカーからの緊急連絡及び医薬品医療機器情報提供ホームページ等から情報収集し、必要な医薬品情報は、薬事ニュースの配布及び電子掲示板で情報提供。</p> <p>副作用による健康被害情報を病院長に報告のうえ、厚生労働省に報告。</p> 	

院内感染対策のための体制の確保に係る措置

① 院内感染対策のための指針の策定状況	有・無
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指針の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 院内感染対策に関する基本的な考え方 2. 院内感染対策のための委員会等の組織に関する基本事項 3. 院内感染対策のための病院従業員に対する研修に関する基本方針 4. 感染症の発生状況の報告に関する基本方針 5. 院内感染発生時の対応に関する基本方針（通用時対応、緊急時対応） 6. 患者等に対する指針の回覧に関する基本方針 7. 病院における院内感染対策の推進のために必要な基本方針 	
② 院内感染対策のための委員会の開催状況	年12回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 活動の主な内容： <ol style="list-style-type: none"> 1. 感染予防対策の確立に関すること。 2. 感染予防の実施、監視及び指導に関すること。 3. 感染予防の啓発及び教育に関すること。 4. 感染に係る事故等の疫学調査及び事後措置に関すること。 5. 感染予防対策の評価及び改善に関すること。 6. 感染予防対策に係る情報収集に関すること。 7. その他感染予防に関すること。 	
③ 従業者に対する院内感染対策のための研修の実施状況	年14回
<ul style="list-style-type: none"> ・ 研修の主な内容： <p>看護部新入職員研修、中途採用者オリエンテーション、昇任副看護師長研修、看護力再開発講習会、感染予防対策講習会、感染対策研修会（委託業者）、育児休暇明け研修</p> <p>昇任看護師長研修</p> 	
④ 感染症の発生状況の報告その他の院内感染対策の推進を目的とした改善のための方策の状況	
<ul style="list-style-type: none"> ・ 病院における発生状況の報告等の整備 (有・無) ・ その他の改善のための方策の主な内容： <ul style="list-style-type: none"> ・ 院内感染サーベイランスを実施し、データ分析・評価し、感染予防対策の見直し看護ケアの改善につなげる。 ・ 院内感染情報レポートを活用して、職員への情報提供を行う。 ・ 院内ラウンドを通して、感染防止技術の確認・指導を行う。 	

医療機器に係る安全管理のための体制の確保に係る措置

① 医療機器の安全使用のための責任者の配置状況	有 無
② 従業者に対する医療機器の安全使用のための研修の実施状況	年 7 回
<p>・ 研修の主な内容：</p> <p>主として、次の医療機器の安全使用のための研修を実施。</p> <p>人工心肺装置及び補助循環装置、人工呼吸器、血液浄化装置、除細動装置（AEDを除く）、閉鎖式保育器、診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置</p>	
③ 医療機器の保守点検に関する計画の策定及び保守点検の実施状況	
<p>・ 計画の策定 (有 無)</p> <p>・ 保守点検の主な内容：</p> <p>使用者がチェックリストに基づく使用前、使用中、使用后点検を基本とする。さらに、使用部署もしくは医療機器管理センターで、器機の使用状況、程度に応じ、使用毎や年1回から4回程度の詳細点検を実施。また、一部の器機については、業者委託により、定期部品交換を含む詳細点検を実施。</p>	
④ 医療機器の安全使用のために必要となる情報の収集その他の医療機器の安全使用を目的とした改善のための方策の実施状況	
<p>・ 医療機器に係る情報の収集の整備 (有 無)</p> <p>・ その他の改善のための方策の主な内容：</p> <p>周知方法</p> <p>病院総合情報システムの掲示板で、電子化された添付文書等の掲示や、医療安全管理委員会からリスクマネージャー経由で、電子メールによる通知を行っている。</p> <p>また、不具合等に関する情報は、病院長等管理者に報告のうえ、厚生労働省に報告している。</p>	